

島夜

みつめるほどあおい
夜の利尻岳
月光あかるい青空に
こどものように星が散る
おとぎの城のような樹影が
鏡の境界を消して
姫沼に
もうひとつの利尻岳
深藍の水に
稜線をしずかに保ち
針のない
夢じかん流れて
姫沼に散る星々は
夜空のものより強く光る
青の密度濃くして
向かい来る
〈こどもたち〉
葉月の向こうに
息を潜めて声をきく
島夜に流れる
喪われた
夢じかん

翠スイ